



【洲本実業の実学～うずしおフェスティバル・ひょうご商業教育フェア】

令和5年12月5日

【うずしおフェスティバル】

11月12日(日)に南あわじ市の国立淡路青少年交流の家で、「淡路うずしおフェスティバル 2023」が開催され、地域商業科の生徒が参加しました。うずしおフェスティバルは、参加者が「スポーツと食と文化・学び」をテーマにした様々な体験ができる子供から大人まで楽しめるイベントです。サッカークリニックやキッチンカーによる食品販売、消防車両展示や海上保安庁、自衛隊ブースの出展、人形浄瑠璃、ワークショップなど盛りだくさんでした。本校生は洋菓子の販売を行いました。実際の販売を通して接客や金品のやり取りなどが良い社会勉強になったのではないのでしょうか。開催地は地元の洲本市ではありませんが、南あわじ市からは大勢の実業生が通っていますし、淡路市も含め淡路島全域でしっかりと地域に根付いた学校にしていきたいですね。



【ひょうご商業教育フェア】

続いて「ひょうご商業教育フェア」です。こちらは、兵庫県下で商業を学ぶ生徒のためのイベントです。11月18日(土)に須磨パティオの屋外広場で開催されました。冷たい風が吹く寒い中でしたが、各校がそれぞれ出店し、販売やワークショップで日頃の学びの成果を発揮しました。本校の地域商業科は、「Wood Luck プロジェクト」の一環として、「パッククッキング体験」と「もくりんづくり」を実施しました。パッククッキング体験では、ポリ袋に食材を入れて鍋で蒸して調理するというクッキング方法を一般客に体験してもらっていました。「パッククッキング」は防災食として役立ちます。また、「もくりん」は、八木馬回の間伐材を用いた「木の風鈴」で獣害対策に利用できます。自分たちで学んだことを学校外で接客しながら実践できることは貴重な経験です。普通科とは違って、実業でしか学ぶことができない実学といえるでしょう。こういったイベントに参加することは今後の学びや進路に必ず役立つと思います。これからも多くの生徒が積極的に参加して、楽しみながら洲本実業の地域商業科で会場を盛り上げていきましょう！

